

本をみんなに

西部読書普及センターは、島根県西部地域の公共図書館、公民館、学校図書館や学級、読書グループなどの機関・団体へのサービスを行う機関です。『西部読書普及センター広報紙 本をみんなに』では、西部読書普及センターのサービスや所蔵する資料について紹介します。

【団体利用種別 貸出ベスト本について】

2024年1月～12月までの期間に西部読書普及センターで貸出の多かった資料のランキングをご紹介します。(団体利用の種類別に分けています)

【市町村立図書館】

1位:『罪の因果性』
(横関 大/著 KADOKAWA)



2位:『白日』(月村 了衛/著)

3位:『ダサスの幻影』(吉川 英梨/著)

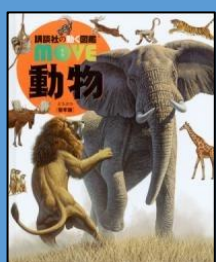
4位:『おべんとうだれとたべる?』(あずみ虫/作絵)

5位:『寺嫁ごはん』(麻生 怜菜/著)

成人向けの小説が特に人気でした。その他、精進料理を取り扱った麻生怜菜さんの『寺嫁ごはん』、濱田豊さんの『和食のぱんのつくりかた』など身近な食材で作れるレシピ本が多く利用されました。

【小学校・中学校・特別支援学校】

1位:『動物』
(山極 寿一/監修 講談社)



2位:『絵で読む広島原爆』(那須 正幹/文)

3位:『せかいいちうつくしい村へかえる』(小林 豊/作絵)

4位:『ぼくの村にサーカスがきた』(小林 豊/作絵)

5位:『こんとあき』(林 明子/作)

調べ学習用の図鑑『動物』が1位でした。

この他にもフレーベル館の『しょくぶつ』や、ポプラ社の『はたらくじどう車スーパー図鑑』など、授業で活用される本が多く貸出され、グループ読書用図書なども利用されています。

【幼稚園・保育所・その他 読書団体】

1位:『しろくまちゃんのほっとけき』
(わかやま けん/作 こぐま社)



2位:『おまえうまそうだな』(宮西 達也/作絵)

3位:『しんぶんしでつくろう』(よしだ きみまろ/作)

4位:『ぼくの村にサーカスがきた』(小林 豊/作絵)

5位:『こんとあき』(林 明子/作)

絵本の中でも、『こぐまちゃん』や『ねずみくん』、『14 ひきの〜』など、動物が登場するシリーズ本が人気です。選書で迷われた際は、別置されているシリーズ本や「おすすめしたいこどものほん」を選んでみてください!

【新刊紹介】

西部読書普及センターで新たに選定、購入した図書です。

ジャンル	タイトル	著者	出版社
趣味・実用	そろそろ投資をはじめたい。	渡部 清二	サンマーク出版
趣味・実用	北欧の美しい図書館	小泉 隆	エクスナレッジ
読書会用 (一般)	藍を継ぐ海	伊予原 新	新潮社
調べ学習用 (児童用)	現地取材!世界のくらし 1～15		ポプラ社
大活字本	共鳴 上・下	堂場 瞬一	埼玉福祉会

【新刊書評】

『カラーモンスター きもちは なにいろ? (オリジナル版)』

(作: アナ・レナス 訳: おおともたけし 出版: アリス館)

うれしい、かなしい、いかり、おだやか……自分はどんな気持ち?

本書は、自分の気持ちがわからなくなっているモンスターが主人公の絵本です。モンスターは、気持ちを一つずつの色で整理し、理解していきます。

切り貼りされたような絵は、カラフルで温かな印象を与え、子どもたちのための感情の教育や、気持ちの理解を手助けしてくれるはずです。



【2025「本屋大賞」ノミネート作品を揃えました】

「本屋大賞」とは、全国の書店員が自分で読んで「面白かった」、「お客様にも薦めたい」、「自分の店で売りたい」と思った新刊本を選んで投票し、最多得点を獲得した作品を表彰する賞をいいます。

西部読書普及センターでは、一昨年から「本屋大賞」にノミネートされた作品を購入し、貸出サービスを行っています。

「2025 年本屋大賞」につきましても、ノミネート 10 作品を購入しましたのでご利用ください。

島根県立図書館 西部読書普及センター

〒697-0023 島根県浜田市長沢町1550-1

電話 0855-23-6785 FAX 0855-22-4225

HP <https://www.library.pref.shimane.lg.jp/library-school/seibudokushofukyucenter/index.html>

開館 月～金曜日 9時00分～17時00分

休館 土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12/28～1/4)

【サービス内容】

- ・図書館・公民館、学校、幼稚園・保育所、読書団体への図書の貸し出し
- ・図書館運営や読書普及に関する相談
- ・読書普及支援イベントの開催や協力
- ・各種協議会等への情報提供や職員派遣

※お気軽にお問い合わせ、ご相談ください。